

(様式第4号)

第6回 塩田地域協議会 会議概要

1 審議会名	塩田地域協議会
2 日時	平成29年9月21日(木) 午後1時30分から午後3時まで
3 会場	塩田公民館 大ホール
4 出席者	山極会長、阿部委員、伊藤委員、尾崎委員、工藤委員、甲田委員、小林委員、坂田委員、竹内(榮)委員、竹内(弘)委員、竹下委員、龍野委員、西川委員、早坂委員、林委員、本間委員、増澤委員
5 市側出席者	北沢センター長、土屋地域振興政策幹、池田係長、佐藤主査
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 無
8 会議概要作成年月日	平成29年9月29日

協 議 事 項 等

1 開会(センター長)

2 あいさつ(会長)

3 第7回 議会報告会の開催について

- ・上田市議会広報広聴委員会副委員長の松井幸夫議員から開催概要について説明を受ける。

4 協議事項

(1)専門委員会の取組状況について

「地域振興委員会」

(委員会代表者)富士山地区では6月から11月まで毎週金曜日の夕方、女性による「ふれあい市」を開催しており、9月15日に委員会として見学した。来月は感謝祭を行うということで見学する予定である。

(委員会委員)別所温泉において来月8~9日にイベント「別所市場」が旧相染閣跡地で開催されるので御参加いただきたい。

「地域福祉・教育委員会」

(委員会代表者)前回協議した長野大学生の採用に関する事業者アンケートを市内20事業所に行い、一部を除き回答を得たので今後分析したい。また、長野大学生と懇談を検討している。

「地域環境保全委員会」

(委員会代表者)荒廃した竹藪の整備に関して9月5日に信州上小森林組合と話し合いを行った。竹林整備の依頼は年10件ほどあり、竹は販売先がないので産業廃棄物処理業者に処分を依頼している。竹が流通するようになれば所有者に収益分を還元できるとのことであった。

また、前回協議した荒廃竹林に関する自治会アンケートを行い、33自治会から回答を得た。今後アンケートを整理して報告する。

「地域安心・安全委員会」

(委員会代表者(代理)) どのようにすれば自主防災組織が有効な活動組織になるのか、自治会へのアンケートなども踏まえて検討しており、6月に設立した住民自治組織「塩田まちづくり協議会」及び上田市に対応を要請したいと考えている。

「塩田まちづくり協議会」には、自治会における自主防災組織が活動可能となるような組織のあり方に関する情報や被災初期段階における情報伝達、給水・給食、避難誘導などのあり方に関する情報提供、一自治会では困難な講習会・研修会、防災訓練などの定期的な実施について要請したいと考えている。

また、自治会へのアンケートの結果、自治会では災害時に高齢者などに情報を伝達する手段として電話や屋外放送、半鐘、消防団の広報などとなっており、いざという時、情報が住民に正確かつ迅速に伝達されにくい恐れがある。このため、上田市に対しては、総務省消防庁が進めている防災行政無線の戸別受信機の普及、設置等について要請したいと考えている。

(委員) 今月、自治会で防災訓練の一環として土曜日の夕方に情報伝達及び高齢者の安否確認等の訓練を実施した。住民には一部を除き知らせないで行ったところ、役員は2/3くらいしか動けなかった。また、反省会の中では、自治会内というより広域避難場所に避難する場合の他の自治会や関係機関との連携をどのようにすればよいのかといった課題が出され、来月、地区自治会連合会として勉強会を開催する予定である。

(2) 市長への意見書提出の有無(各専門委員会)及び提出時期について

- ・事務局から提案を行い、市長への意見書提出を平成30年1月に行うこととし、今後各専門委員会で意見書提出の有無、内容など検討していくこととなった。

(3) その他

なし

5 その他

- ・第3回 わがまち魅力アップ応援事業(塩田地域対象)の応募状況について
事務局から応募は新規1件で、次回の地域協議会でプレゼンテーション及び審査を行う旨説明する。
- ・事務局から広報紙「上田中央地域協議会だより」、「豊殿まちづくり協議会だより」、「城下まちづくり通信」及び第12回人権を考える市民のつどい、細谷亮太先生講演会、高齢者生涯学習視察研修についてお知らせする。

6 閉会(センター長)

終了後、時間まで専門委員会ごとに打合せ